

よししょう

吉小だより

吉っ子浜っ子

学校通信 第 9号
平成20年11月 4日

吉浜小学校の教育目標

強いからだ と 美しい心を持った児童の育成

- よく考える子
- しっかり鍛える子
- はきものをそろえる子
- まじめに取り組む子

文責 市田幸代

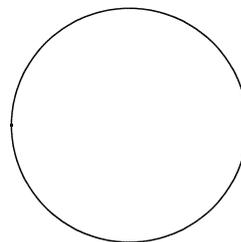
みんなで力を合わせて取り組もう

「ちりも積もれば山となる」という格言があります。これは、ごくわずかなものでも、数多く集まれば、山のように広大なものになるというたとえです。吉浜小学校ではこの「ちりも積もれば山となる」ことをいっぱい実行しています。

まず、ペットボトルキャップ集め、ベルマーク集め、アルミ缶回収などです。ペットボトルのキャップをたくさん集めるとワクチンに変えることができ、病気で苦しんでいる人を助けることができます。ベルマークをたくさん集めると鉛筆削りやボールなど学校でみんなが使う物と交換してもらえます。また、アルミ缶回収では、資源回収に役立ち、売ったお金でみんなが学校で使う物を買うことができます。今、赤い羽根助け合い募金を行っています。これも、みなさんが協力してくれたお金で困っている人を助けることができます。これからもみんなで力を合わせていきましょう。

全校で取り組んでいる活動

みんなで力を 合わせよう



観劇会を終えて

10月22日

感想文「基次郎のように」

6年 岡田ゆり

10月22日に「風の童子」という劇を見ました。二つ
の話の合わせてできたお話だというのでどんな話かとても
気になりました。あと、毎年いい劇ばかりなので楽しみで
した。役者さんはすごいと思いました。まず、ずっと大き
な声で話していたのでそう思いました。次に、一つ一つの
動きが大きかったです。例えば、転んだとき、後転してい
たので迫力ある劇でした。基次郎はえらいと思いました。
わたしは言いたいことを言えないことがあるけれど、基次
郎は何とか言えたからです。わたしももっと強くなって、
人を思いやる心を大切にしたいです。

観劇会を行う目的は、本物の劇を観
ることを通して、涙や笑いや感動、登
場する人の気持ちなどを心で感じてほ
しいからです。そして、みんなで観る
ことで、後でおもしろかったところ、
涙が出そうになったところなど心にぐ
っときたところを友達や先生、家の人
と話すことができます。今年(わらし)は1年生
から6年生まで劇「風の童子」を鑑賞
しました。「風の童子」は、東北地方
に伝わる「座敷わらし」の民話と宮沢
賢治の「風の又三郎」を題材に創作し
た劇団「虹っ子」の創作民話劇です。

「海の標語」入賞おめでとう

「海の標語」募集 主催 渡し場かもめ会

今年も、7月21日「海の日」にちなんで、海の標語募集をしました。応募は275人からありました。そして、全部で562の標語の中から下に紹介した人たちの標語が入賞しました。10月26日（日）に表彰を受けました。おめでとうございます。

50年前、吉浜の浜には、【藤江の渡し】といわれた、渡し場がありました。ろこぎの船で、ゆっくりとお客さんを乗せ、向こう岸の藤江に、人や物をたくさん運んでいました。それは絵のような、きれいな海でした。

- ☆最優秀賞（市長賞） 2年 新田 涼夏「よごしません みらいにわたす 青い海」
- ☆優秀賞（県議賞） 6年 小島 美月「ゴミひろい 心も海も すきとおる」
- ☆優秀賞（校長賞） 1年 神谷 咲良「このうみは わたしのすきな ひみつきち」
- ☆奨励賞（10名）
 - 2年 吉田 奨 2年 新名茉莉花 3年 中山紗良花 3年 熊谷 瞭
 - 3年 宮本 あや 4年 橋本 瑠奈 5年 神谷 亜依
 - 6年 尾田 和生 6年 杉浦 弘安 6年 石川航太郎



教育実習終わる 10月24日（金）

9月27日（土）から10月24日（金）の教育実習期間が終わりました。教育実習生は、6年1組へ大畑祐太先生、5年3組へ西村吉充先生の二人でした。初日の運動会から器具係として大活躍でした。お二人の方から、吉浜小学校のみなさんへメッセージをもらいましたので紹介します。

約1ヶ月という間でしたが、本当に短く感じています。短く感じるということはとても楽しく、充実したのになったということだと思います。吉浜小学校のみんなはしっかりあいさつができて、とても元気な子ばかりでした。先生は、吉浜小学校でのことを一生忘れることはありません。みなさんにまた会えると信じています。

西村 吉充

山形県の片田舎で、小学校時代を過ごした私にとって、初めて吉浜小学校を見た時は、校舎も大きく、人数も多くて、とても緊張したことを覚えています。そのため、最初の頃は、この学校で4週間実習することができるかととても不安に思っていました。そんな私を、吉浜小学校の先生や子どもたちが明るく迎え入れてくれたおかげで、今はあっという間に4週間が過ぎたと思います。この学校でみなさんと一緒に学べたことは私の今までの人生の中で一番の思い出になりました。本当にありがとうございました。

大畑 祐太

なお、12月8日（月）から12月19日（金）の2週間、教育実習生としてつばもとまさみ鏑本昌実さんが1年4組で実習を行います。新しい出会いが楽しみです。



給食食べ残し量が年々減少

吉浜小学校では、健康教育に力を入れ、食育を進めています。みなさんは自分の食べられる量を知り、健康のために給食を残さず食べるようになって、9月の食べ残し量を18年度と比べると261kg少なくなりました。残量が約半分に減りました。これまで最高に減ったのは6月です。666kg減り18年度6月の残量の3分の1になりました。欠席も減ってきています。これから、寒くなります。食事に気をつけ、運動して病気に負けない強い体を作っていきましょう。